

令和四(2022)年度 入学式 学校長のことは

令和四年(2022年)四月六日

校庭の桜の花も咲き誇り、あたたかな春の日となりました。

112名の新入生の皆さん、入学おめでとうございます。先ほどから、一人ひとり学級担任から呼名され、返事、起立した姿、引き締まった表情を壇上から拝見させていただきました。今日から始まる中学校生活に向けての意気込みが伝わってきました。私たち教職員一同、そして2・3年生の在校生全員が、皆さんの入学を心から歓迎しています。

さて、新入生の皆さん。こんなに立派に成長して今日の日を迎えるまでには、皆さんの多くの努力の積み重ねがあったことと思います。その努力が見事に実り、今日の日を迎えた訳ですから、皆さんの努力に対して心から敬意を表します。同時に、皆さんの努力を、陰になり日向になり支えてくれた多くの方々、とりわけ、お家の方や、小学校の先生方、地域の方々への感謝の気持ちを忘れないようにして下さい。また、いつもそばにいて、行動を共にし、お互いつながり合い、学び合った素晴らしい仲間の中で、お互いを大きく成長させてきたことを忘れないでください。

今、真新しい制服に身を包んだ皆さんは、これからの中学校生活にちょっぴりの不安と、胸いっぱい期待をもつて、この入学式に臨んでいることと思います。「勉強が少し専門的になる。」「教科ごとに教える先生が違う。」「部活動がある。」など、小学校の先生からも聞いています。そういう違いはありますが、小学校を卒業する時と大きく違うところは、中学校で9年間の義務教育が終わるということです。中学校を卒業すると、そこから先の進路は自分で決めるようになるということです。そういう意味で、今日から始まる3年間の中学校生活は、「自分探し」の時期と言えます。

そんな大事な中学校生活を迎えるにあたり、2つ大切なことをお話しておきたいと思っています。

ひとつ目は、「自分を大切にすること、そして周りの人も自分と同じぐらいに大切にすることです。」

「自分を大切にすることとは、自分をそまづにしないこと、自分を少しでも高めるように努力することです。そして、周りの人も大切にし、お互いの違いを認め合いながら、お互いが高め合いながら、みなさん112名が、そして全校生が、かけがえのない仲間として強くつながってほしいと思います。

2つ目は、「自分の夢や目標を掲げ、その目標に一步でも近づくように努力してほしい。」ということです。勉強においても部活動においても、どんなことにおいても、「こんな自分になりたい」という自分の夢や目標を掲げ、それに向けて一步でも近づくように努力をしてほしいと思います。大きなことはすぐにはできませんが、日々の小さな努力、積み重ねが、3年間で大きな成果となり花を開きます。

「自分を大切にすること、そして周りの人も自分と同じぐらいに大切にすること」「自分の夢や目標を掲げ、その目標に一步でも近づくように努力すること」この2つのことを入学するにあたり心においてほしいと思います。皆さん一人ひとりが自分の良さを充分に発揮し、仲間とともに充実した中学校生活を送ってほしいと思います。

最後になりましたが、保護者の皆様、お子様のご入学、誠におめでとうございます。立派に成長された姿を目の当たりにされ、さぞ感慨もひとしおのことと思います。本日は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、規模を縮小しての入学式となりましたが、お子様の安心・安全を最優先に、全教職員がチーム一丸となり、地



域のお力添えもいただきながら、努力してまいりたいと考えています。また、小中一貫教育を推進し、北中学校区の小学校の先生方ともさらに連携・協働を図りながら、お子様の9年間の育ちや学びを支援していきたいと思っています。本校の教育にご理解とご協力をお願いいたします。

それでは、新入生のみなさんの今後の成長と活躍をご期待申し上げ、学校長のことばとさせていただきます。新入生のみなさん、本日は誠にありがとうございます。